

申請チェックリスト(占用)

申請書

- ☐ 必要事項の未記入は無いか
- ☐ 数量、延長等の工事内容が図面と整合しているか
- ☐ 工期の期間 * 年末年始は工事の抑制期間があるため要確認
- ☐ 植栽が含まれる場合は3部提出

許可書

- ☐ 申請書と合わせて作成

添付書類

位置図

- ☐ 申請地が分かる位置図(広域図1/2500程度)
- ☐ 申請箇所が分かるように表示する

公図または地積図の写し

- ☐ 申請地と道路部分の資料 図に申請箇所を表示する
資料取得場所: 公図→法務局 地積図→資産税課

保安設備図

- ☐ 工事箇所と道路箇所の区分をカラーコン、コンバー、赤色灯等で分けて、通行者に支障とならない図面
- ☐ 車道片側2.5m以上確保 → 確保できない場合は車両通行止めとし、迂回路図
- ☐ 歩道を工事する場合は0.9m以上の仮歩道確保
* 民地を仮歩道として使用する場合は砕石敷、ゴムマット養生等

平面図

- ☐ 占用物の延長及び口径、掘削幅、本復旧幅が分かる図面
- ☐ 車道、歩道、道路側溝、ショルダー、地先境界ブロック等、既設構造物の寸法を明示する
- ☐ 舗装本復旧は掘削面から300mmの影響幅を付ける
* 絶縁線と本復旧との離隔が1.2mを下回る場合は合わせて本復旧

縦横断面図

- ☐ 埋め戻しの舗装構成の断面
舗装6mまで 1層 密粒As t=50 底面プライムコート
舗装6m超える 2層 密粒As t=50 タックコート 粗粒As t=50 プライムコート
- ☐ 埋設物土被り600mm以上確保 確保できない場合は5cm以上の補強Co周囲4面施工もしくは鋼管等
* 補強Coを施工した場合の型枠は、Co硬化後に撤去すること
- ☐ 道路側溝、他の埋設管等と占用物の離隔300mm以上確保

構造図

- ☐ 使用材料の承認図もしくはカタログ

現地写真

- ☐ 占用(工事)箇所の場所の分かる写真 * グーグルマップNG(ストリートビュー)